

空撮

PROfessional DRONE

プロフェッショナルドローン

SPidea



躍動する感性が 表現の可能性を 探求する!

ミラーレス一眼カメラ

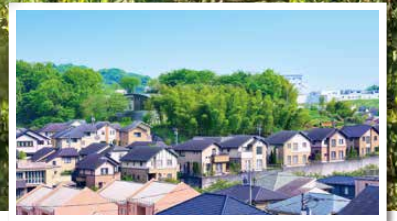


動画(ムービー)

2080万画素相当
9mm~18mm 35mm換算
18~36mm

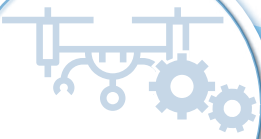
高画質

5.2K DNG RAW



※掲載写真は、一部画像加工を施しております

もっと見たい画がそこにはある



高性能

最新System

最大速度/時速 **94 km**

前方障害物探知センサー
下方ビジョンシステム
下方超音波センサー
上方赤外線センサー



低価格

Low-cost

低価格設定パッケージから
スチール撮影
動画撮影
各種編集~動画制作

TEAM WORK



BUDDY 弊社の空撮は二人以上で施工します
操縦者 (Pilot) と撮影者 (CAMERA) のBuddy体制です。

無人航空機許可内容 (国土交通省航空局承認)

- ☑ 人又は家屋の密集している地域の上空
- ☑ 人又は物件から30m以上の距離が確保できない飛行
- ☑ 夜間飛行 ☑ 目視外飛行 ☑ 催し場所上空の飛行

人口密集地や飛行禁止とされているエリアや夜間飛行について飛行を行う場合、国土交通省に申請をし、飛行内容が安全基準を満たしている場合にのみ許可を承ける事ができます。

一般的には都度の申請によって許可を得ますが、申請に時間が要する事などから、天候などの与件やタイムリーなフライト依頼への柔軟な対応と最善の運用を行えるよう、弊社では「包括申請承認」を受けています。

チームワークが最高の画を撮る

DIRECTER&PILOT

操縦

- JUIDA無人航空機操縦技能証明
- JUIDA無人航空機安全運行管理者証明
- 三級陸上特殊無線技士資格
- 一級小型船舶免許
- (JUIDA: 一般社団法人日本UAS産業振興協議会)



CAMERA WORK

撮影

- スチール撮影
- ムービー撮影
- 撮影コーディネーター
- 料理・モデル・屋外構造物・シーン
- ジュエリー・衣料・商品物撮・etc



MANAGEMENT

管理

- 飛行状況データ管理
- 気候変動データ管理
- 安全飛行航路管理
- 危機回避予測

※飛行プランが安全基準範囲内の場合
操縦者・撮影者が兼務する場合がございます



安全飛行の近況

機体+技術+知識の異なる3つの角度から、事故を起こしにくい環境を作ることによって空撮をより安全に有効活用しています。 **Safe movement management**



機体革新

機体の開発と最新技術への信頼

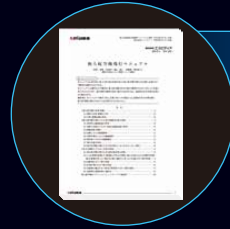
機体メーカーの開発技術は、年々加速しており高性能なフライトコントロールシステムをはじめ各種センサーやアプリ開発によってリスクが軽減されており、革新的で安全性の高い機体を運用します。(DJI製:INSPIRE2)



操縦技術

定期的訓練や点検等による信頼

飛行操縦に関するヒューマンエラーの軽減やエマージェンシーに対処するために事前点検や操作手順の確認と訓練を実施しています。また、アプリでのフライトプログラムやカメラコントロールワークの確認も怠りません。



管理体制

リスクアセスメントによる経験の構築

リスクアセスメントを行いフライトジョブシート(飛行確認記録シート)や飛行マニュアルを事前チェックシートに反映更新しています。

無人航空機保険3億円加入

